

スポーツ分野におけるローカル5G活用支援の環境整備

【事業概要】三木総合防災公園においてアスリート指導支援システム、遠隔感染システム等を運用し支援することにより、コロナ禍における「密」の回避とスポーツの両立及びポストコロナ時代の新しいスポーツ指導や楽しみ方を普及促進（令和3年度に10件の実証実験を実施）

～ 令和5年度の実施計画 ～

- 「密」の回避とスポーツ活動の両立、スポーツ分野のイノベーション創出に効果が見込まれるシステムを運用しコーチングの高度化、遠隔観戦等を支援することにより、部活動、クラブチームなど地域スポーツ競技者に対し新しいスポーツ指導、県民に対し遠隔観戦など新しいスポーツの楽しみ方の普及を促進する。

1. 4システムを維持管理

コロナ禍における「密」の回避とスポーツ活動の両立、及びポストコロナ時代の新しいスポーツ指導や楽しみ方の普及に実効性が見込まれる4システムを維持管理

2. 運用保守維持管理していく4システム

(1) 新たな観戦システム

- ①AIを活用した遠隔観戦システム（陸上競技場、第3球技場）

(2) アスリート指導支援システム

- ①AIを活用したコーチングの高度化システム（ブルボンビーンズドーム）
- ②AIカメラを活用したコーチングの高度化システム（陸上競技場、第3球技場）

(3) ローカル5G設備

- ①ローカル5G基地局（ブルボンビーンズドーム、陸上競技場）